



広報 南陽

第 7 9 号

昭和41年 7 月 31 日

編集発行
南 国 市 広 報 委 員 会

事務所
高知県南国市役所内
(電 2111)

印刷 川北印刷株式会社
(電 3151・有線155-11)



敷地造成

北陽中学校は、黒滝、白木谷、久礼田、岡豊中学校を統合し、教育効果をあげるために計画されたもので、明年、開校へとそのすべり出しを見せています。

高岡町笠の川(国道32号線の北側百メートルの山あい)の、広大な学校用地の造成は、自衛隊の手により行なわれ、過日その完成をみました。(写真は敷地造成の工事現場、山をくずし谷間を埋め立てているところ、右上部の白い線は国道32号線、山の前方は左右山)

わたれた夫婦の愛をい見せよ

人たちのはげみにもなるようである。過目の「男性を語る座談会」でのある主婦のはなしには、一同あてられ通しであった。この夫婦はとも移ぎの夫婦で、それぞれがそれぞれの特色をのびし、欠点を補いあって「家という城」を盛りたてているようである。▼酒をたしなまず、外部との交渉を好まぬ主人だが、家のことをいろいろと工夫し、改善してゆくよき反面をもち、少々傾く妻は、店のこと仕入れのこと、人のこと、家のことなどどもっぱら渉外面に立ちかかいい、夜、遅く帰宅することもあるそうなの、それでも主人のこころなどはうけないという、世にもうらやましいはなしであった。これはやはりお互いの理解感による、わか



働く婦人のいちばんの関心事にはなんといっても家庭の人たちの理解であらう。そのなかでも主人の理解と信頼感は、その

7月の人口

＝6月の異動＝

出生	43	死亡	51
転入	525	転出	319
6月末の人口	42,545		
世帯数	6月 末 11,491		